



平成25年 9月19日

報道機関各位

熊本大学

「教育関係共同利用拠点」の認定について

内容等

このたび、本学の沿岸域環境科学教育研究センター・合津マリンステーションは、平成25年度「教育関係共同利用拠点」として文部科学大臣の認定を受けました。

この制度は、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ、質の高い高等教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進することで、国公私を通じた多様かつ高度な教育を展開していく大学の取組を文部科学省が支援するもので、本年5月に、本ステーションを臨海・臨湖実験所の拠点類型として申請していたもので、九州地区で初めて認定されたものです。

今後、有明海・八代海の広大で多様な干潟・浅海域と、そこにすむ豊かで特徴的な生物との実体験を通して、海洋環境に関する科学的な理解と関心を育て深めることができる教育拠点として、九州地区をはじめとした全国の大学生・大学院生に、より高度で幅広い教育を提供していきます。

また、化石から現生の生物までを学ぶことのできる特色のある臨海施設として、特に生態学・地球科学の分野での全国的な教育拠点を目指します。

問い合わせ先

沿岸域環境科学教育研究センター長 逸見泰久

合津マリンステーション 0969-56-0277

自然科学系事務ユニット研究センター支援担当

096-342-3143